

令和4年度
「町民と議員との懇談会」

【実施報告書】

令和5年2月

～分かりやすく町民が参加する議会～

福島町議会

令和4年度「町民と議員との懇談会」

1 「町民と議員との懇談会」説明資料について

令和5年2月1日発行 議会だより第137号

2 班体制について

班編成	議 員(◎は班長)	事務局
A班	◎佐藤 孝男・藤山 大・平野 隆雄	福井 理央
B班	◎平沼 昌平・杉村 志朗・小鹿 昭義	鍋谷 浩行
C班	◎川村 明雄・木村 隆・溝部 幸基	熊谷 治子

※2月8日の班体制

緑 町 ◎平沼 昌平・佐藤 孝男・杉村 志朗・藤山 大・小鹿 昭義
 新栄町 ◎川村 明雄・木村 隆・平野 隆雄・溝部 幸基

開 催 日	町 内 会	会 場	班
2月2日(木)	松浦、吉野	松浦・吉野町内会館	A
	館崎1、館崎2・3	吉岡総合センター	B
	豊浜、宮歌	宮歌・豊浜町内会館	C
2月3日(金)	吉岡1・2、吉岡3	吉岡総合センター	A
	白符	白符ふれあいセンター	B
	上町、本町、川原町	役場(機能回復室)	C
2月6日(月)	日向1、日向2、日向3	日向町内会館	A
	吉田町、館古	役場(機能回復室)	B
	月崎1	月崎1町内会館	C
2月7日(火)	月崎2	月崎2町内会館	A
	丸山団地	丸山コミュニティセンター	B
	塩釜	塩釜町内会館	C
2月8日(水)	緑町	緑町母と子の家	A・B
	新栄町	新栄町集会所	A・C
2月9日(木)	三岳1	三岳1町内会館	A
	三岳2	三岳2町内会館	B
	千軒	千軒活性化センター	C

1. 参加状況等

今年度の懇談会は、2月2日（木）から2月9日（木）まで延べ6日間開催し、参加者は17会場で86人（男67人、女19人）の参加、1会場最大出席者数8人、最少は2人、1会場の平均5.1人という参加状況となりました。

2. 意見等の総括

各会場での意見を分類し、その件数と総括を、次のとおり整理しました。

全体 17会場（223件）

議会では、議会基本条例第7条第8項の規定に基づき、町民への説明責任を果たし、情報を共有するため「町民と議員との懇談会」を開催している。

「町民と議員との懇談会」は、全町内会（18会場）を対象に、議員が3班に分かれ開催しており、平成24年度から今回で11回目の開催となりました。

今回の懇談会は、説明資料として「議会だより第137号」を用い、議員定数・議員歳費調査特別委員会で審議した議員定数・議員歳費の在り方について町民から意見を聴取したほか、青少年交流センター、吉岡温泉など、多岐にわたる分野で意見交換を実施した結果、懇談会に参加した町民と情報共有を図ることができました。

例年実施している「町民と議員との懇談会」の継続実施は、町民が議会活動を理解する上で必要不可欠な機会であり、直接、町民に接することができる重要な場であると実感しており、今回出された意見をそれぞれの議員が活かし、議会活動に連動させ、政策提言へと進展させる実践がさらに必要です。

議会としては、今回出された意見・要望を、一般質問、予算審議へ繋げ、所管事務調査を実施し政策提言へ連動するなど、点から線へと活動を展開させ、町民の負託にこたえ、豊かなまちづくりのための糧としながら、今後とも不断の努力を続けてまいります。

1. 議会関係 5会場（5件）

5会場から、議会だよりや町民と議員との懇談会など、5件の意見が出されました。

議会だよりについては、「岩部クルーズの乗船状況等や、陸上養殖アワビの町からの投資額、販売数や金額等を町民に詳しく説明してほしい」との意見がありましたので、議会だよりへの掲載方法を検討し、町民との更なる情報共有を図ってまいります。

2. 産業関係 7会場（15件）

7会場から、種苗生産施設や陸上養殖アワビについてなど、15件の意見が出されました。

種苗生産施設、陸上養殖アワビについては、どちらも状況が町民に示されていないので広報等で周知してほしいとの意見が出ました。

3. 観光関係 2会場（6件）

2会場から、岩部海岸クルーズや町の観光に関する意見など、6件の意見が出されました。

観光全般については、町内の観光資源の有効活用や、町外へのPRが弱いとの意見が出ました。

<p>4. 福祉関係 6会場（15件） 7会場から、新しい吉岡温泉関係や介護関係など、15件の意見が出されました。 新しい吉岡温泉については、進捗状況や建設費の状況等の意見が出ました。全般的に新しい温泉に対する期待の声が多く出されました。</p>
<p>5. 衛生関係 1会場（1件） 1会場から、ごみの排出量関係の意見が出されました。 ごみ排出量については、渡島管内でごみの量が一番多い理由を教えてくださいとの意見が出ました。</p>
<p>6. 道路関係 2会場（2件） 2会場から、道路の改修関係等の意見が出されました。 道路の改修については、実際に接触事故が起きたため何とかしてほしいとの意見が出ました。</p>
<p>7. 河川関係 なし。</p>
<p>8. 防災関係 5場（10件） 5会場から、冬期間の避難路対策や松前半島道路など、10件の意見が出されました。 松前半島道路については、内容を教えてくださいとの意見が出ました。</p>
<p>9. 教育関係 10会場（32件） 10会場から、青少年交流センターや福島商業高等学校の願書出願状況など、32件の意見が出されました。 青少年交流センターについては、現在の入居予定者の状況について意見が出ました。</p>
<p>10. 住宅関係 なし</p>
<p>11. 水道関係 なし</p>
<p>12. 空家関係 1会場（1件） 1会場から、危険空家の対策について質問が出ました。</p>
<p>13. 会館関係 1会場（1件） 1会場から、町内会館の改修について意見が出ました。</p>
<p>14. 町内会要望・町内会活動 3会場（5件） 3会場から、町内会の役員の成り手不足や合併・統合についてなど、5件の意見が出ました。</p>
<p>15. 第2青函トンネル関係 4会場（5件） 4会場から、第2青函トンネル構想の進捗状況等について、5件の意見が出されました。</p>
<p>16. 除排雪関係 4会場（6件） 4会場から、国道の排雪に関する要望など、6件の意見が出されました。</p>

17. 議員歳費・定数関係 17会場（109件）

議員定数・議員歳費調査特別委員会において、審議した内容を基に懇談会において町民からの意見を集約することとしました。

全会場から、議員定数・議員歳費の在り方について、109件の意見が出されました。

議員定数については、定数を増やすべきという意見が3件、減らすべきは8件、現状維持が11件となりました。

議員歳費については、歳費を増やしてもいいという意見が15件、定数を減らして歳費を上げるが2件、歳費を上げることについて疑問がある・納得できないが7件ありました。

概ね議会だよりに示した提案（諮問会議答申案）について出席町民の理解は得られていたと判断するが、今すぐではなくもう少し時間をかけて詳しく説明するべきとの意見もありました。

また、なり手不足対策については、町政についてよくわからず敷居が高く感じられているため、議会の活動を若者・女性に向けて発信してはとの意見もありました。

18. その他 7会場（10件）

7会場から、デマンドバスや消防の救急搬送の受け入れ体制等について、10件の意見が出されました。

3. 地区別懇談会の開催状況

[凡例:○議会対応、◎町行政対応、☆説明済み]

月日	意見等
2/2 (木)	<p>■松浦・吉野(松浦・吉野町内会館)18:00~18:52 参加者:4人(男3人、女1人)</p> <p>【その他】 ◎今年の町長・町議会議員選挙は選挙になるのか。 ☆今のところ新しい人が出るような動きはない。 ☆現在の議会の会議の開催状況等を説明。</p> <p>【教育関係】 ◎福島町は子供や孫の保育所から高校までいろいろと無料となっていて過ごしやすいと思う。 ☆ほかの町よりも早い段階で無料としている。 ☆高校卒業まで町内にいてもらえるとありがたい。 ◎高校の寮は4月から入れるのか。 ☆現在の出願状況、道立高校の再編基準について説明。</p> <p>【福祉関係】 ☆吉岡温泉の審議状況について説明。 ◎古いと電気代もかかるし、故障も多くなる。</p> <p>【産業関係】 ☆種苗生産施設の審議状況を説明。 ◎今までバラバラになっていたのも、まとまるのはいいことだ。 ◎町政懇談会の時に言い忘れたが、斜路の消波ブロックが数十年前からなくなったが、なぜか。毎年、時化や豪雨が多いのでなぜなくなったのか教えてほしい。 →2/3 産業課水産係へ連絡済み。 ◎コロナの商品券はすごく助かった。</p>

	<p>☆通年議会なので対応が早い。</p> <p>【防災関係】 ◎最近自然災害が多くなっているが、避難通路はどこも高台に上っていかなければならない。草刈や除雪等も町内会ですることになっているが、みんな仕事しながらなので大変だ。 ☆「津波避難対策特別強化地域」に指定されたため、避難路の整備が進んでいく。 ◎町内会要望でも出しているが、年々水害が多くなってきている気がする。 ☆第2青函トンネルがあれば半島道路等の整備が進んでいく。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルの話は進んでいるのか。 ☆町長は青森側や国会議員へ要望しに行っている。 ☆3月に函館でシンポジウムを開催する。</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎議員定数は10人が妥当だと思う。ただ、これからも人口が減っていくなら考えなければならない。 ☆令和5年からの次期体制で検討していく。 ◎歳費については、他町でもっと低いところがあるが。 ☆特別委員会での審議状況や諮問会議の内容等を説明。</p>
2/2 (木)	<p>■館崎1・2・3(吉岡総合センター)18:00~19:00 参加者:5人(男4人、女0人、新聞社1人)</p> <p>【防災関係】 ◎冬に防災訓練を実施すべきではないか。避難場所となる高台にコンテナ等を置いても駄目。非常事態時には高台の家に避難できるようお願いするしかない。 ◎自宅の脇にある高台にあがる生活道路を避難道路にできないのか。 ☆町が特別地域に指定され有利な財源が付くようになった。計画から実施までしばらく時間がかかるが、もう少し待ってほしい。</p> <p>【教育関係】 ◎青少年交流センターの設置目的に移住がある。高校は分かるが、地元を受け入れる産業が無いなかで移住してくる人がいるか疑問。 ☆若い人たちが定住するのに何が必要かという、まずは住宅。町内に仕事があるのかといわれると、作っていくしかないと思う。まだ作らなくても良いのではないかとと言われるかもしれないが、作れる時に作らないと何時までたっても出来ない。</p> <p>【産業関係】 ◎陸上養殖アワビの話が聞こえなくなってきた。売り上げも含め現状について毎月広報紙等で周知すべきではないか。 ☆アワビは生産が間に合わないくらい出ている。周知すべきとの意見は町に伝えていく。 ◎鹿が増えている。町は他町に先駆けて残滓処理施設を整備することとしたが、他町でも鹿は増えており、なぜ四町で整備しないのか。 ☆各町の事情もあり、先行して整備することとしたもの。</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎今回の議会だよりを見ても2か月でこれだけの常任委員会を行っており大変だと思う。今の活動を維持するにも定数はこのままで良いと思う。歳費については他三町と比べ今でも高い。増額見直しの理由がなり手不足対策というだけでは理由として弱く疑問がある。 ☆福島は兼業議員が多いが、これから若者、女性に議員のなり手になってもらうためにも歳費は上げる必要がある。 ◎議員定数10人で行きたいのか？ また、次の改選期、選挙になりそうなのか。 ☆今回は厳しいと個人的には思っている。今の体制はこれが最後かなと個人的には思っており、次の任期の議員で新しい体制について検討して行くことになると思っている。女性議員について</p>

	<p>ては、居ないと偏った意見になるので個人的には女性枠を設けてみるのも良いのではと思っています。</p> <p>○昔は各町内会から議員を出していたが、当時は報酬の問題はなかった。名誉職だったから、皆関心があったと思う。今の町民は議会に関心を持っていない。歳費を上げたとしてもなり手が出てくるとは思わない。</p> <p>☆過去にも、議員は名誉職なんだからタダでやれと言うような事を言われたが、そういう考えではいつまでたっても若い人は出てこない。</p>
<p>2/2 (木)</p>	<p>■豊浜・宮歌(宮歌・豊浜町内会館)18:00~19:20 参加者:5人(男5人、女0人)</p> <p>【福祉関係】</p> <p>○吉岡温泉は新しく建てるのか？規模は今と同じくらいなのか。</p> <p>☆新しい温泉の概要と事業費等について説明。</p> <p>○今までの温泉施設はダメなのか。</p> <p>☆現在の雨漏り等の状況を説明。</p> <p>○福島町は小さい温泉だろうが町で運営していく心意気が有難い。</p> <p>○温泉がなくなれば人口が減るのでは、大変でしょうけど、何とか頑張ってほしい。</p> <p>☆高齢者は入湯税150円だけで利用できている。</p> <p>☆大きい事業が重なり、町政が大変だが、温泉を優先し極力早くと話しているが、少し遅れている。来年の4月のオープンを目指して進むと説明。</p> <p>○木質チップは町で作るのか。</p> <p>☆森林組合を通して、民間(安岡さん)で製造する。チップが細かいものになり、新たに設備を整備する。町有林も含めて、森林整備を絡めて事業展開しようとする町の考えだ。</p> <p>【教育関係】</p> <p>○青少年交流センターについて、全国募集、生徒数の状況、施設の用途・利用率について議論した内容を教えてほしい。</p> <p>☆施設の内容、全国募集のPR経緯、出願状況等について説明。</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>○今までの10人の形で行くべき。</p> <p>○8人に減少したら、町民の意見が反映できるか心配。何人いれば議員がやりやすいのか。</p> <p>○町民のたを基本として、議員さんが自信をもって人数決め、ぶれずに今までどおりやった方がいい。</p> <p>○議会だよりの神原先生の寄稿文のとおり、最低10人は必要と思う。</p> <p>○最終決定はどう決めるのか。</p> <p>○定数変えるなら、条例をかえなければならないのでは？</p> <p>☆議運でもう一回検討し、方向性を決め、6月の定例会までに決める段取りをする。</p> <p>減らすのであれば、条例を改正しなければならない。</p> <p>歳費の部分も考え方を変えれば、その条例も改正しなければならないということも段取りになります。</p> <p>☆少数意見の8人にしようという考え方で、歳費を上げるなら、定数を下げようという考え。</p> <p>☆なり手不足問題、女性議員等について、他自治体議会の例を説明。</p> <p>○町内会も若い人がいない。</p> <p>【産業関係】</p> <p>○養殖アワビは、もう少し早く育たないのか。アワビカレーのアワビも小さい、もっと大きいのを。</p> <p>☆差別化を図って、小さくて早く育てて、早いサイクルで出荷していこうと始めたんですけど、だんだん評判が良くなってきて、どんどん大きいもの欲しいという声は聞こえてきている。飼育の期間を延ばせば、間違いなく大きくなる。評判はいい。</p> <p>○今年度着工の種苗センター、ウニ種苗センターについて、覚えている範囲で教えてください。</p> <p>☆種苗センターは、昆布とウニの施設を統合するもので、アワビについては対応しない方針です。当初計画では、事務所を2階に予定しておりましたが、事業費縮小の検討で1Fに変更し面積を減らしましたが、資材物価高騰により8億円を超える計画となっている。管理について</p>

	<p>は、冷蔵庫と同様、組合に指定管理する方向で進められる。</p> <p>◎肝心なのは水、しっかり管理しないと。</p> <p>☆隣接する陸上養殖アワビの実践経緯もあり海水の管理については特に注意喚起をしている。</p>
2/3 (金)	<p>■吉岡1・2・3(吉岡総合センター)18:05~18:55 参加者:7人(男7人、女0人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>◎歳費を上げると標準月額にも動きがある。あわせて町民に議員の活動について関心を持ってもらいたいと思うが、ケース2になるとしたら全員一律で29,000円上がるのか。</p> <p>☆表は一般議員だけの金額。福島町方式について説明。</p> <p>◎高齢の議員は副業もあるし年金もある。若手は昔よりも会議が多くなっているため給料と同じような考え方にしないと成り手は出てこない。</p> <p>☆委員会の開催状況等を説明。</p> <p>◎一般町民にも活動の状況等を生の声で伝えていったほうがいい。各町も報酬を上げていく流れだと思う。</p> <p>☆特別委員会で定数8人に減らし、月30万円まで上げるという声もあったが、定数8人だと現在の常任委員会の体制は維持できない。</p> <p>◎会議出席者に対する手当等はあるのか。</p> <p>☆いまは、日当、費用弁償、議員年金が無くなった。</p> <p>【防災関係】</p> <p>◎松前半島道路は町で具体案を出しているのか。</p> <p>☆渡島開発期成会の中でもんでいる。要望項目に載ったのでこれから進んでいく。</p> <p>◎松浦-白神間は年2回程度通行止めになる。島前線も曲がりが多い。</p> <p>☆松前半島道路を防災道路として要望していく。</p> <p>◎知内、木古内は函館に近いが、福島は道路がないと開けていかないし人も来ないと思う。</p> <p>☆福島町単独では難しい。第2青函トンネルが開通し道路も整備される。</p> <p>◎防災マップの説明会で、開発から除雪機を借用し、町内会へ貸し出すようになるとのことだが、希望する町内会へ1シーズン貸し出したり、今後貸与する台数を増やして対応する等検討してほしい。貸し出す町内会へ使用するための講習会等も検討してほしい。</p> <p>◎吉岡地区の避難場所はメモリアルパークになっているが、道路を挟んだ反対側にも避難場所があると近くていい。</p> <p>☆「津波浸水対策特別地域」に指定されたので、非難場所の整備が進んでいく。</p> <p>【教育関係】</p> <p>◎高校の状況はどうなっているか。卒業生の状況は。</p> <p>☆現在の出願状況、道立高校の再編基準等について説明。</p> <p>◎廃校になったら、知内や函館の高校に通うのは大変だと思う。</p> <p>☆そうになると親も一緒に町外へ出て行ってしまふ。</p>
2/3 (金)	<p>■白符(白符ふれあいセンター)18:00~19:17 参加者:7人(男6人、女1人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>◎議員定数は10人で決まっていることなのか。議員定数を決めるのに人口等は全然関係ないのか。</p> <p>◎今、不思議に思っているのは前回の議論の時に町民400人に議員1人いるという説明だった。今人口3600人、計算で行けば9人になるのでは？</p> <p>◎説明では2常任委員会を維持する必要があるとしているが、理由にならないと思う。総務教育の委員でも教育について答えられない人がいるし、経済も同じ。そういう中で2委員会が必要なのか疑問。</p> <p>◎今回は10人で行きたいということであれば、選挙公約等で次回は必ず定員削減を行うくらいは言ってもらいたい。</p> <p>◎我々にすると議員が何人でも構わないが町民の為に一生懸命やってもらわないと困る。それによって議員の数が決まると思っている。何もやらないなら10人だろうと20人だろうとダメ、少</p>

なくて良い。

- 歳費を上げる理由が、定員を減らすことで議員 1 人当りの仕事が増えるためであれば町民は納得すると思う。
- 歳費を上げることは全然反対しないが、どうしても議員10人いなきやないのかということが疑問。議員定数の削減は取り組んでもらいたい。
- 若者のなり手不足、諮問会議に組合の若い人を出したんだけど、帰ってきて聞いたら議員はやりたくないと言っていた。選挙に立たない一番のネックとして自分はそう思っていないが、福島町の選挙は親戚選挙だとか言われるし、組合から出て落ちたとなれば世間体的に打ちひしがれてしまう。特に若い人は、やりたくてもそういう壁があると思う。今、どこの町村もなり手が居ないって言うのはそこが改善されないからではないか。
- なり手不足の問題、昔、どうしたら開かれた議会になるのかという議論を随分とやったはずだが、今の議会だより等を見ても何も分からない。本当に若い人たちに出てもらいたいと思っているなら、当時言われた例えば夜に会議を行ってはどうか等、もっと色々なことを提案するような、そういう議員の選挙になるようなことを考えても良いのではないか。
- 議会が決めたことには従うが、本当に町民の声を聴いてやっているのか、ただ自分たちで諮問委員会作ってそれでやっているのか、都合のいい所をとるのではなく、本当に町民の声を町政に生かした中で本当に最高の機関として活動してもらえれば報酬上げることに誰も文句は言わないし良いと思う。
- 今、福島町の報酬が四町で一番高いが、人口は福島が一番少ない。知内町の人口は福島町より多いが、報酬は低い。このことから今回の報酬上げる話は筋が通らないと思う。
- ☆定数の検討に人口的な面は加味しなければならぬとは思いますが、人口が何人になったら議員は何人にするといった決まりはなく、議員を減らしたからと言って町民の意見がとおりやすくなるのかと言えば、そういうことにはならないと思うので、よければ10人でやらせてもらえればと思います。
- ☆今、言われたことは、その通りだと思います。まず議員の質を高くしていかなければならないし、議員の質が高ければ人数が少なくなっても良いとは思いますが、漁業関係、農林関係、商工関係等の専門分野でそれほど分かる人がいるのかと言われれば、それは無理だと思います。
- ☆議員全員の考えが定数10人というわけではなく、次の改選期までには大きく議会活動・定数の考え方も変えていかなければと考えている。漁業、林業、農業、商業など、専門的知識を持った団体から議員を出せないものか、女性の議員も必要だと考えているので、今後、団体等に働きかけるように議会も考え方をもっと煮詰めていく必要があることから今度の改選期は10人で働かせてもらえればと思っている。
- 歳費を上げて若い人が来るものではないと言われたが、先立つものがないと生活が大変だし、次の選挙には仕事をしながらというよりも、専門知識をもった人が議員活動だけでやっていけるような体制が取れればとの思いから、歳費を上げることを理解して下さいと、皆さんに訴えている。
- ☆議員定数・歳費の検討は、今回改選期だからやっている訳ではなく、以前から色々な団体の若者や女性と議論してきました。なり手不足についてはやはり遠ざけられているような感じが強く、そこを何とかしようと思ひ、遅くなりましたが皆さんに説明しております。

【議会関係】

- 青少年交流センターは、我々が知らないうちに、いつのまにか吉岡温泉より先に出来ているが、これは議会の方にも説明して特別委員会なりを行ってOKを出して実施したのか。
- ☆青少年交流センターについては、建設時期などはそれほど議論していない。町との検討経緯から、高校の存続・魅力化を加味して、必要と判断したところであり、建物の設計等に対する議論を行っています。

【福祉関係】

- ◎新しい吉岡温泉はいつ建つのか。
- ☆今年工事が始まり来年4月完成予定です。

■上町・本町・川原町(役場 機能回復室)18:00~19:35 参加者:5人

(男4人、女0人、新聞社1人)

【教育関係】

◎青少年交流センターに来たいという人は何人位いましたか？

☆R5年度出願状況を説明。

◎建物が立派、生徒募集をもっと頑張ってもらわないと勿体ない。

☆10人以上になるようキープしたいが、進学する子たちにプレッシャーにならないよう注意が必要だ。町外の学校を選んだら村八分になる雰囲気が懸念される他町の事例もある。町外に出たいという子もプレッシャーを感じない・掛けないように、「福島商業高校が良い高校だ」とPRを。

◎部活を活発にすると一番呼べる。

◎思いきった考えをしないと無理だと思う。他所でもやってない事、例えばオリンピック選手の育成所みたいな特色を出さないと厳しい。

☆商業高校だったから函館商業高のキャンパス校として残った。普通高校では残れなかった。

◎商業高校になった時、違和感があった。ネーミングを変えたらどうか。

☆苦小牧のように「総合経済高校(漁業やあらゆるもの)」というようなネーミングに。

☆道立商業高校の中で出来るなら、やる価値あり。情報収集をして検討してみます。

【議員定数・歳費関係】

◎定数を減らすのは反対。町民の意見が反映されなくなる。

◎定数は、議員を見習う立場、尊重する立場、議員活動に没頭できる人数で減らすのは反対。定数は議会の方でビシッと決めて。

◎報酬に魅力がないから人が来ないと思う。

◎お金の問題ではないけど、専業できるぐらいの歳費を町民から払えることを。一気にできなくても。

2/3
(金)

☆福島の特色である常任委員会活動の2つの委員会を続けたい。計画の早い段階に議会・議員の考え方を行政に反映できる。

☆通年議会・歳費の考え方、福島町方式の考え方、算定根拠を説明。

☆定数削減は、民意の反映という視点からより慎重にしなければならない。

[少数派]

☆歳費増やすなら定数減らしなさいと言われ続けてきた。

多数決で決めるので、少数意見で僕は言っている。

◎当時の考え方は変わってきてると思う。時代遅れ。時代背景は変わっていくのは当然。もっと勉強して議員活動を。

☆なり手不足の意味合いが分からない。本当に新しい人に出てもらいたいと思って呼びかけても、結局は選挙で受からないかもしれない。

【福祉関係】

吉岡温泉について。

◎利用者・町民の意見を聞かず、設計屋さんの意見で建てるのですか？

☆新しい施設の細かい意見(サウナマット洗い場等)は、窓口で意見を受けているが、町の方に伝え実施設計の段階で可能であれば意見反映させたい。

【産業関係】

◎千軒そばのメンバー何人？後継者は？お金を掛けて行く価値は？

☆組織メンバーは12人、後継者は心配なところ。観光・農業振興の視点で行政が補助してきているが、公的助成の視点からも法人化をきっちりすべきことを指摘している。

【町内会関係】

◎人口減少が進み、町内会の規模もどこも縮小している。地区によって差があると思うが、町内会の合併・統合についての議会の考え方は？

◎本町も提案した。館古は是非と言って総会でも協議の場を設けてもらうよう町企画に持っていったが未だ開催されず、当時、話した人はもう役場にいない。

☆吉岡1・2は合併した。

	<p>☆以前から町内会の合併・統合は話題になっていたが、いざとなると難しく進んでいない。役員等のなり手不足問題もあり、町内会連合会と町で協議の場を設けた方が良いと思う。議会としても調査検討したいと考えている。</p> <p>【その他】 ◎除雪費を灯油代の方に回してほしい。 ◎国会議員等の遊説の際には、町の良い印象を与えたいので、議員さんも顔を出してほしい。</p>
<p>2/6 (月)</p>	<p>■日向1・2・3（日向町内会館）18:00～19:22 参加者:5人(男5人、女0人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎歳費は上げるべき。試算ケース2が落とすところだと思うが、年齢が30歳くらいで家庭をもっているならば試算ケース1でも良いと思う。成り手、年齢層の目標設定をして、ほぼ専業で行くのであれば3万円増額では足りない。 ◎今回は定数10人のままで、令和9年の改選期の時に、人口に対する議員数、委員会の在り方含めて検討し、歳費は試算ケース1の計算式にすれば、町長の日数しか変わらないので町民も納得しやすいのでは。 ☆定数は令和9年に向けて検討していくという話は議会運営委員会でも出ている。歳費については今の体制でそこまで上げられるかという想いもあるが、若手の議員からは上げたほうが良いという意見が出ている。 ◎社会情勢や近隣の状況をみれば3万円くらいはちょうどいい。議会として活動しているのどこかでやるしかないと思う。頑張るために挙げるとい意見があってもいいのではないかな。 ☆特別委員会の報告内容について説明。 ◎特別委員会の意見で、定数と歳費は抱き合わせという意見が出ているが、別々で考えたほうが良いと思う。 ◎今の状態を維持するためには、10人は必要。このままだと将来的に議員に対する魅力がない、25～26万円くらいの手取りがないと生活もできない、仕事をしていけば勉強もなかなかできないとなってしまう。 ◎議員活動に専念できるよう歳費だけでも生活できるように上げてもいいけど、今すぐは町民が納得しない。3～4年かけて町民も納得するところまで持っていきべき。 ☆町内で働いている若い人も月20万円以上ない状況もきている。 ◎若者が家も建てられない、車にも興味がなくなるとなると経済の疲弊にもつながってくる。賃金アップしないといけないのではないかな。 ☆今までの全国的な報酬の決め方、福島町方式とした経緯等を説明。 ◎議員の総体的な流れは近隣町もそうだが、一部の町民にしか伝わっていない。 ☆議員の活動日数等わからない町民もいるため伝えていかなければならないと思っている。 ◎いま歳費を上げるとすれば自分たちのためだと思われるから、将来的にということ伝えなければならぬし、議員もレベルアップしなければならぬ。 ◎若手のために歳費を上げるのか、定数は10人いなければいけないのかをうまくアピールすべき。 ◎なり手を育成する手法をしてこなかったツケもあると思う。 ◎定数は10人必要だと思う。歳費は町全体のバランスを考慮しなければならないが、ある程度の値上げは必要だと思う。 ◎元職員から議員であれば町政についてある程度理解しているが、一般町民から議員になった場合、町政のことをわかっていないから敷居が高く感じられるのではないかな。 ☆議員がどうしているのか伝えていかなければならない。</p> <p>【観光関係】 ◎NHKの番組を見たが、岩部クルーズが知内町のもののように宣伝されていた。 ◎紹介の地図ではしっかり福島町に印がついていた。 ◎町外からくる話をだめにしてしまうことが多い。利益が出る企業を誘致しないといけないのでは。議会でも総合的に考えてほしい。 ◎岩部に展望台があり景色も良い。クルーズの待ち時間に景色を見に行ったり、舟隠しについてなど議員も興味を持って発信してもらいたい。</p>

	<p>【その他】 ◎最近役場にしめ縄を作って持って行ってもあまり興味を持ってもらえていない。他町にもっていけば興味を持って色々話しかけてくれるが、福島はご苦労さんの一言もない。 ◎中塚建設のホームページを英語翻訳している人がいる。能力のある人を大事に育てて福島に残ってもらうようにしてほしい。</p>
<p>2/6 (月)</p>	<p>■吉田町・館古(役場機能回復室)18:00~19:32 参加者:4人(男2人、女2人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎議員定数について、議会の方針はどうなっているのか。 ◎若い人が出てこない理由は、町政、議会に興味がないからだと思う。 ☆現状は今の定数でも厳しいものがあるので、今の議員定数で行きたい。定数を減らすと立候補する人も減ることを懸念しており、これまでも町内各団体等へ話しかけてきた経緯もあります。 ◎今回の議会の提案について、私は良いと思う。前向きに期待したい。 ◎議員歳費について、町民としては約3万円という上げ幅は多いと思う。 ◎議員歳費を上げることで町民になにか利点があるのか。ないのであれば町民は定数そのまま歳費をあげるということについては納得しないと思う。 ◎もう少し詳しく説明してもらわないと町民は納得しない。 ◎現行の歳費 187,000円だが、渡島管内には 150,000円台という町もある。議員から見て現行の歳費は合っているのか。どう考えているのか。 ☆歳費を上げたいのは次の世代に向けた対策であり、今の議員にはではない。 ☆議員個々の考え方もあり議会として方向性が纏まっているわけではないが、活動内容を考えると低いと個人的には思っている。 ◎諮問会議に諮問した際には他町の状況等は示しているのか。 ☆資料として出しています。 ◎諮問会議からの意見はどうだったのか。 ☆議会だよりも書いてあるが、定数は現状維持、歳費についてはなり手対策として増額を検討すべきとの意見でした。</p> <p>【防災関係】 ◎議会だよりに松前半島道路とあるが、これはどこに作るのか？ ☆松前半島道路についてはまだ構想段階で具体的なものはありませんが、今、進めているのは福島松前間の防災道路を国に要望しています。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルはどこまで進んでいるのか？以前、平野議員がいいとこまで行っていると言っていたが。 ☆まだ構想段階でこれから機運を盛り上げていこうとしているところです。</p> <p>【衛生関係】 ◎福島町の「ゴミ」が多い理由は何だと考えているのか。 ☆町民のゴミ処理費用等に対する関心が低いことが原因ではないかと思っている。 ◎白符の熊対策はその後どうなっているのか。 ☆集中的にハンター等が入ったが捕獲には至っていない。引き続きパトロール等をしていくと聞いている。 ◎発想の転換が必要で、熊の出ない環境を作ること考えてはどうか。 ☆具体的にどういった環境なのかわからないが、町に伝えます。</p> <p>【産業関係】 ◎椎茸生産者が減ってきている、外から後継者を入れ団地を作ってはどうか。受け入れ事業所を第3セクター形式で作ることを検討してみてもどうか。そこに道庁から人材をリクルートしてもらえればと思う。 ☆参考意見とさせていただきます。</p>

	<p>【議会関係】 ○太陽光発電・風力発電施設は、自然環境に悪影響があると聞いている。近隣四町で作らないとする話し合いは出来ないものか。 ☆松前町では風力発電設置を、知内・木古内では太陽光発電設置が進んでいるが、いずれもその町の考え方なので難しいものがあります。</p>
2/6 (月)	<p>■月崎1(月崎1町内会館)18:00~19:41 参加者:5人(男3人、女2人)</p> <p>【議会関係】 ○議会だよりに懇談会の開催時間が書かれていない。 ☆各戸配布チラシ・防災無線では周知したが、議会だよりには明記してなかったもので、次回からは明記します。</p> <p>【教育関係】 ○福島商業高校の受験者数の見通しを議会は掴んでいるか。 ☆9人と説明。(詳細も説明) ○福中卒業生は？ ☆6名が希望。初年度は厳しいが、2次募集で来てくれればと期待している。 ○学力テストの結果が悪く、T・Tを止めた経緯を議論しているのか。中1ギャップが問題で存続が大前提ではないか。 ☆特段、教育長とは話していない。確認して委員会で調査したい。 ☆中学の時より小学生の方から強化、手を掛けて行く方にシフトチェンジ。 ☆加配は年々厳しく、シフトチェンジがどうか議会としても議論していく必要がある。</p> <p>【水産関係】 ○種苗センター、養殖の状況等が町民に示されていないので、町民に見えるようにしてほしい。(諸経費、効果等) ☆水揚げは組合だよりには出ているが、ウニ・昆布の水揚げがメイン。 ☆種苗センター施設の概要、資材物価高騰で建設費が上がった事を説明。</p> <p>【除排雪関係】 ○月崎では除雪を元気なお年寄りに有料でお願いしているが、高齢化し、自分の所で精一杯ではやる人がいなくなる。社協の除雪機は、移動に時間がかかり、月崎は登録しているが人力対応している。町で除雪機を貸出しするという話だが、除雪機は大変、使い慣れないと危なく町内会で対応できるのか疑問だ。社協も人手不足、負担になるし、解決にはならない。 ☆町の考え方には無理がある、社協、町内会連合会でもう一回ボランティアや登録者、町内会の実情を調べ町が調整する協議の場を設定すべき。</p> <p>【議員歳費・定数関係】 ○歳費については町民に理解されてなく、問題はなり手不足。なり手不足について調査しているのか。なり手不足は福島だけでなく他地域も同じ。 ○扶養手当をつけるぐらいしないと飛びついてこないと思う。 ○定額で一律は無理。報酬も差をつけないと。 ☆歳費については、他地域の例を説明。子育て世帯の議員、女性議員、年齢で差を設けている等。 ☆2つの委員会は維持したいので、ギリギリ10人は必要と説明。 ☆福島は漁業の町、漁業に詳しい人がなってくれたら。 ☆理想的にはならないにしても女性議員、若い人がいない。行政に反映するには環境づくり、可能性の下地を配慮・体制を作っていくかないと。 ○10人から8人に減らすより、思いっきり増やすのはどうですか？ 限られた人数だと意見も少なくなるだろうし、委員会には人数が多い方がいいですね。 ○基本的には上げていってほしい。 ☆担い手とは？何に対して？〔議員から町民に〕 ○若手議員、初めて議員になろうとしたとき、逆にどんな気持ちだったか問われた。</p>

	<p>【除排雪関係】 ◎除雪はしっかりお願いします。</p> <p>【第2青函トンネル関係】 ◎第2青函トンネルの状況は ☆実現する会、議会の取り組み状況を説明。</p>
2/7 (火)	<p>■月崎2（月崎2町内会館）18:00～19:07 参加者:7人(男3人、女4人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎議員報酬の近隣町の状況を見ると福島が1番高い。町民が納得するか。なり手がいないのはわかるが、定数は増やしてもいいと思っている。 ☆調査特別委員会の報告書の内容を説明。 ◎4町比べて議員報酬が高いのに人口が少ないというのはどうだろうか。 ☆他町の決め方と福島方式について説明。 ◎町民から意見を聞く前に上げる前提で話をしているのではないかと。 ☆若い人な年金も無かったりするので、歳費だけで生活していくとなると厳しい。 ◎通年議会だから会議の回数が増えているのではないかと。 ☆常任委員会の活動状況等を説明。 ◎以前のように定例会は年に4回と臨時会でいいのではないかと。 ☆通年議会だといつでも議会が開けるためコロナ対策等他町より早くできた。</p> <p>【議会関係】 ◎岩部クルーズが好調だと聞くと、何人乗船していくら黒字になったか、陸上養殖アワビの施設についても、町の投資額、稚貝の購入数、販売数や金額等について、町民に詳しく説明してくれるとありがたい。町広報には載ってないので、議会だよりに掲載してほしい。 ☆岩部クルーズについては、まちづくり工房で事業をしているため、詳細までわからない部分がある。</p> <p>【産業関係】 ◎松前半島道路の話は進んでいるのか。 ☆防災道路として整備するとして、町長が松前町長と陳情をしている。 ◎林道島前線の整備をしっかりとすれば防災道路として使えるのではないかと。</p> <p>【その他】 ◎3年前くらいに夫が梯子から落ちて骨折し救急車を呼んだ際に、すぐ函館に運んでもらいたかったが、松前病院に搬送された。レントゲンのみで処置できないため、土日もかかり3日後に中央病院に行くようにと言われた。中央病院の医師に「なぜすぐ来なかったのか」と言われた。処置のできない際はまっすぐ函館の病院へ行けないのか。 ☆救急の際はまず、指定病院へ行くことになっており、救急隊員も病院側へ確認し受入れすることによって搬送したのではないかと。</p>
2/7 (火)	<p>■丸山団地(丸山コミュニティセンター)18:00～19:10 参加者:3人(男2人、女1人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎全国でなり手不足が言われているが福島町は大丈夫なのか。議員活動はそれほどキツイのか。 ☆会議等で時間が拘束され、色々とお金も掛かるとは思います。 ◎議員報酬、全国的に上げる方向なのは理解している。 ☆今回の提案は次代の議員のためをお願いしていると思っています。 ◎報酬を20万円に上げてみても実際の手取りは下がると思う。であれば議員一本では生活していくのは無理だと思う。 ◎報酬を2本立て(年齢で)にするようなことも良いのではないかと、いずれにしても議会に魅力がないとダメだと思うが。</p>

	<p>☆今の議会のやり方が良いと思うが、次の改選期(R9)には人口も3,000人を切っているかもしれないので、次の議員はそのあたりをどうするか考えてもらえる人でなければと思っています。</p> <p>○若手を増やすためにも、逆に定数を上げるという方法もあるのではないか。町のためという志をもつ若い人を育てるためにも、今町内にいるまちづくり協力隊の職員を議員にするようなことも必要ではないか。</p> <p>☆外の方が町内に風を入れてくれるという期待はあります。</p> <p>○若者・女性のなり手不足の要因として議会は敷居が高く感じる。議員として何をすればいいのか分からないということもある。サポートが必要。まずは、若者・女性を対象とした勉強会を行ってみてはどうか。若い人も教えてもらえれば興味を持ってもらえるのでは。</p> <p>☆傍聴手続きの廃止や会議のライブ配信を行っているので、ぜひ見に来てほしい。これからも議会への敷居が低くなるよう頂いた意見を検討していきたい。</p> <p>【その他】</p> <p>○現在の物価高が今後どうなっていくかは分からないが、現状でも夜、早い時間に電気を消している人もいる。これまでも町からは色々支援してもらっているが、今後も何かあれば支援してほしい。</p> <p>☆引き続き町長へ伝えていきます。</p>
<p>2/7 (火)</p>	<p>■塩釜(塩釜町内会館)18:00~19:30 参加者:2人(男2人、女0人)</p> <p>【教育関係】</p> <p>◎福島商業高校、町外からの希望者は何人か。</p> <p>☆合計9名で一人足りないなので、二次募集を期待している。来年度に向けては、体制が整ったのでPRをもっと頑張らないといけない。</p> <p>◎町民一体となってやっついていかないと存続は厳しい。</p> <p>☆PRは色々頑張ったが取組みが遅かったのか初年度は厳しい。来年度は何としても繋いでいかないとけない。寮を建てた以上、覚悟してやらないと。</p> <p>◎生徒数が少なく、遠征費等の会費集めも難しく、補助等支援をしないと無理なので、今後も続けていってほしい。</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>○なり手不足問題、立候補などの考え方を聞きたい。</p> <p>☆議会の考え方・活動状況が見えづらいので、計画の早い段階で議員・議会の意向を反映させるために常任委員会活動を重視し頑張っている。現状は、2つの委員会に議長・副議長が所属し6人を維持している状況であり、病気等で欠員があった時は現状でも厳しい。答申では10人と現状を維持すべきとなったが、次期任期の体制で、議会活動全体を見直し、定数改正を調査・検討すべきと考えている。</p> <p>☆どんな人に担い手になってもらいたい？若い人とのイメージだが、議員には定年がない。若い人でも選挙に出ても落ちた人がいる。若い人、若い人っていうのも……。</p> <p>☆議員がオールマイティならいいけど、人数が減ると対応がなかなか難しくなる。得意分野や年齢などが偏り、町民の意見を反映するにはだんだん厳しくなってくる。</p> <p>☆立候補のきっかけを議会の方で作ってあげるのも大事なかなと思う。</p> <p>【歳費について】</p> <p>☆明確な算定根拠がなかったが、全国町村議長会の資料を参考に、町長の活動日数に対する議員の活動日数を精査し比率を割り出し、特別職の平均報酬を割り返す算出根拠(福島方式)を規定してきた。なり手不足を考慮し歳費増額の方向で検討すべきとの諮問会議答申を踏まえて、懇談会で町民の皆さんの意見を聞かせていただいている。福島町方式の神原先生の寄稿文を説明。</p> <p>☆歳費を上げようとするなら、今までと同じように定数を減らすべきで、一番年下で少数の意見ですが、8人と言っている。</p> <p>○数は木村議員言ったとおり、人口減って行く中、先に減らしてもいいと思うが、委員会のことを考えると……</p> <p>報酬は安いので上げてもいいと思う。このぐらいが妥当だと思う。</p>

	<p>【除排雪関係】 塩釜では独居老人などで声はあがっているか。 ◎いない。 ◎屋根の雪下し作業の講習会やPRなども考えてはどうかと思う。 ◎除雪してくれるのに文句言うのはおかしい。やってくれるだけ有難い。 ☆温泉施設・鳥獣駆除施設を概要説明、質問・意見等はなかった。</p>
<p>2/8 (水)</p>	<p>■緑町(緑町母と子の家)18:00~19:21 参加者:4人(男3人、女1人)</p> <p>【議会関係】 ◎議会だより、温泉のレポートに添付している図面がよくわからない。 ☆今後注意します。</p> <p>【福祉関係】 ◎温泉はいつ出来るのか。大きさは？年齢別の利用者数等は？ ◎温泉、この1・2年の状態がひどい。 ◎温泉が新しく建つのは楽しみだが、建築費が10億円というのは大変。 ☆利用者は普段の日だと200人位だが、帰省時期には結構混んでいる。年齢別の利用者数等の把握はしていないが、町外の若い人もよく見る。</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎議員定数、人口から見ると多い。8人で良いと思う。そういう声も多い。 ◎人口が減っているのに2つの委員会に拘って議員10人必要というのはおかしい、定数5人にして専従にしたら良い。外国でそうしている所もある。 ◎歳費を上げたとして若者等が立候補すると思うか？そうは思えない。 ◎10人といっても、現実的に立候補する人がいるとは思えない。 ☆定数を減らすと議会が硬直化すると思っている。減らすためには、議会活動全体を見直す必要があり、次の任期で検討させてもらいたい。歳費の額も、若い人が立つには無理だと思っており、引き続き検討する必要があると考えている。まずは、今提案した内容で進めさせてもらえればと考えています。</p> <p>【教育関係】 ◎子供が高校生になると一緒に出て行く、とどめる方法を考えていく必要があると思うが、やはり福島町、高校に魅力がないということではないのか。 ◎交流センター、町外の子供と話したが、注目を持っており、商業高校がネックだが、プログラミング、IT関係があれば福島に入りたいと言っていた、カリキュラムをもう少し時代に合わせたものにする必要があるのでは。 ◎高校を存続するためには人数が必要。話はそれからだと思ふ。高校で給食を出しているなど、魅力をもっと外に発信していかないと知らない人が多い。 ☆高校は今年から全国募集を始め情報発信も進めているが、道立ということもあり、カリキュラムの見直し等自由に出来ないことは理解してほしい。</p> <p>【道路関係】 ◎平野石油スタンド横、国道にでる一時停止の所が、外側に向かって傾斜があり、冬期間、一時停止した車が滑り落ちる危険がある。トラックが滑り落ちて車と接触事故を起こしたり、温泉バスが同様に滑ってぶつかる寸前だった。建設課が確認したが、改修等はすぐには出来ないとの回答だった。通学路でもあり、危険なので何とかできないのか。 ☆担当課に伝えますが、町内会としても要望として上げてもらいたい。</p> <p>【防災関係】 ◎緑町の会館、老朽化が進んでいるので解体を早めてもらうようお願いしようかと考えているが、解体後の避難所をどうするか、学校になるとは思いますが。 ☆福島小学校になると思います。委員会で教育長も学校を避難所としていくことを考えていると答弁しています。</p>

	<p>【観光関係】 ◎仕事柄、観光シーズンに道路を見ていると福島町は通過点でしかない。2つの記念館が有効活用できていないと思う。 ◎PRが弱い。TVで取り上げていたが、福島は水産加工場がちょっと出ただけで、知内町は青の洞窟やニラ等色々出ている。</p>
<p>2/8 (水)</p>	<p>■新栄町(新栄町集会所)18:00~19:51 参加者:7人(男4人、女3人)</p> <p>【教育関係】 ◎実際の入学者はどれくらいなのか。 ☆現在9人で、東京からは2名、熊本から1名の予定である。 ☆道立高校の再編基準、全国募集の状況等説明。 ◎小学生、中学生も少なく、他町から連れてきて10人にしなければならない。 ☆最近の卒業生は1/3が町外、1/3が知内、1/3が福島に進学している傾向。 ◎福島だけでクリアできないのであれば、オンリーワンの教育方針・内容が無ければいけない。 ◎青少年の主張大会で、不登校から福島の高校に入学してとてもよかったと言っている生徒がいたが、不登校の生徒に宣伝してみてもどうか。交流センターもあるので、夜間の定時制を設けてはどうか。 ☆今までの高校存続の経過等を説明。 ☆道立のため町で関われない部分もあるが、魅力化についてはいろいろ実行してきている。 ◎なぜ知内高校への進学が多いのか。 ☆野球部や吹奏楽部へ入部したい子が、知内へ進学している。 ◎親も子も多様化の時代になってきているので、部活動の指導者がしっかりしていれば行きたくなる。それもオンリーワンにつながるのではないか。 ☆全国募集の初回で3~4人来るのはなかなかないと聞いているため、来年に期待している。 ◎町外から来た子が満足できるようであれば、その後輩も来なくなる。 ◎長い目で見ても、地元の学校なので地元で大事にしていかなければならない。中学生のころから高校生との交流や、普段から町民との交流があればいい。 ◎交流センターの今後の運営に心配がある。今年は3人である。施設の維持費や人件費が変わらないため、利用をどうしていくのか。地域に開放していく予定等はあるのか。 ☆利用については教育委員会で検討している。交流スペースも設けている。</p> <p>【福祉関係】 ◎自宅で親の介護をしているが、高齢者の娯楽になるようなものをデイサービスだけでなく考えてほしい。施設に入れたくても、順番や要介護度の基準から施設に入れない、松前町の民間で経営している施設はお金がかかるとも聞いている。 ☆最近はやングケアラーなども問題になっている。</p> <p>【議員定数・歳費関係】 ◎地方議員は職業か一人ずつ答えていただきたい。 職業でないのであれば、歳費だけで生活できないというのであればやめればいいのか、議員活動が116日というのであれば、残りの日数は自由なのでアルバイトもできる。 ☆基本的に、国会議員と同じで職業での対応とする考え方。制度的にはそこを目指して改善してきている。歳費としたのは通年議会として会期中で会議に出るだけでなく普段から表に見えない活動があるとしており、形態としては給料という形で月額+期末手当を支給し生活給の対応をし、地方自治法でも他の非常勤特別職と区別され変わってきている。 ☆職業ではない。あくまでも任命職です。国会も地方も政治家である。 ☆職業かどうか両面がある。 ☆地方の議員だと思う。 ◎議員は地方自治法で非常勤の特別職なので公務員であるという認識。報酬は成果に対するものか、身分に対するものかはわからないが、歳費は国会議員に使うもの。 ☆選挙に立候補するときに職業地方議員とは書かない。 ☆本来は職業という意識で対応しなければいけない。そこに向かって自治法も改正してきている。いまは自治法では議員は別になった。</p>

	<p>○職業だと、職についてから何かが無ければ職場にいて昇給して定年まで。議員はそうではない。こんな割の合わない職業はないと思う。割の合わないことをわかっていながら報酬が安いという。黙ってても三役の給料が上がれば、福島方式では報酬が上がる。三役が変わらなければそのまま。でも今回はそうではなく、町長の給料に率をかけている。福島方式の条例を変える。なぜこれで盤石だといった福島方式を変えなければならない理由は何か。</p> <p>☆方式を決める前は松前町との合併の話が合った。合併しないで単独になった際に議員報酬13万で当時最低ラインだった。年数経て検討した段階で、全国議長会が検討した町長の活動状況に合わせた対応と議員の活動を調べたら30%くらいだった。町長だけだと大きく上がってしまうため、三役の平均とした。また表に現れない議員の活動日数を1/2にしたのも同じ理由。それでもまだ上げ幅が大きいので10%下げた。ここ数年の議員歳費の改正については下げた10%を元に戻して条例通りにした改正と、町長等の給料が変わったために上がったものである。</p> <p>☆歳費上げるのであれば今までも定数を減らしてきたから減らそうとっている。</p> <p>○今までも11人分の報酬で10人分をまかなう等あったと思う。</p> <p>☆それは福島方式ではない。今の常任委員会の状況を説明。</p> <p>☆本来は担い手や女性が出てきてほしいから上げるって話なので、それを言ったらどうか。自分は木古内も1委員会で作ってるから1委員会できると思う。なんで上げようと思ってるかを喋ればいいのか。</p> <p>○一言でいうと初任給が安いから議員の成り手が子育てするにも足りないから、高かったらほんとに議員となる人がいるのかということ。職業として考えればそういう論法。</p> <p>☆成り手は後継ぎじゃない。どこの会場でも聞いているが、「どんな人に出てほしいか。」でもないんです。出たからって当選するわけでもない。40代で2回も落ちてる人もいる。担い手というのがわからない。</p> <p>○公約したことを4年間で守ったかによっては次に落ちるかもしれない。初任給が高いから議員になっても公約守らなければ職業として成り立たない。</p> <p>☆いろんな考え方があがるが最終的には議会の多数決で1つの方向性になる。</p> <p>○町民の代表が議員さん。それを職業というのは変でないか。</p> <p>○上げるなら上げるなりに1人減らしてその分でプラスにするなら賛成だが、今の定数で報酬だけ上げるのは納得できない。</p> <p>○数字並べて分かったことは、役の付いてない議員は30%でそれを基準として、役職がつくと%上がっていく。下のほうが上がっても恩恵があるのは役職上の人たち。もしほんとに考えるなら、独自で議長たちの係数下げて若い人たちのためにプールする。松前町は一律3万円。議会の中でやるなら係数下げて若い人たちのほうを手厚くするもあるのでは。</p> <p>☆それは仕事量の差もあるから。</p> <p>☆そういうところもある。結果として若い人が出てこなくて条例を廃止したところもある。女性枠を作ったところもある。</p> <p>○穏便に済ますのであれば30%を31.8%に戻せば、平均約20万円年間で増える。</p> <p>☆ややこしくならないからもう上げなくてそのままでもいい。奥さんも働いて共働きだから。</p> <p>○よく新聞見れば、全国的に進んでる議会といわれてるからいい。近隣に合わせるのではなく、算定方式があつていいと思う。</p> <p>☆思いがある人が出ればいい。</p> <p>○議員定数に関しては動かさなくていい。</p> <p>【町内会館関係】</p> <p>◎平成30年11月に各会館を運営している町内会長が集まって、改修年次計画を説明、新栄町は令和5年900万円かけてやることになった。町内会連合会の総会で、町長が改修年次計画は終わったと言っていたが、町内会に何も説明もなく外された、議会の意見を聞きたい。</p> <p>☆議会で取りまとめて町に提出するので、確認する。 →2/9 総務課へ伝えた。</p>
2/6 (月)	<p>■三岳1（三岳1町内会館）18:00～18:54 参加者:2人(男2人、女0人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>○今の報酬で不都合が出る活動費なのか。</p>

	<p>☆年金や家の仕事しながらであれば大丈夫だが、新しくなる人や専業としてやる場合には全然足りない。</p> <p>○金額の基準の目安やベースはないのか。</p> <p>☆目安は近隣になるが、基準としては福島町方式として決めている。しかし、若い人や子育て世代であれば187千円では生活できない。</p> <p>○他の仕事をした場合はどうか。</p> <p>☆兼業について説明。議員の活動日数・通年議会について説明。</p> <p>○議員は仕事なのか。町のために働いているなら勲章出る立場だと思うが。</p> <p>☆昔は名誉勲章もらっていた。</p> <p>○2～3万円は上げてもいいと思う。</p> <p>☆懇談会で町内会回っているのだからこれから最終的な判断になる。</p> <p>○上げてもいいと思うが、定数を減らしてその分で上げればいいのか。</p> <p>☆まだ減らすという議論はしていない。</p> <p>○いきなり定数を8人というのは減らしすぎか。</p> <p>☆常任委員会の状況や議員活動について説明。</p> <p>【町内会関係】</p> <p>○議員も町内会もなり手がいない。若い人がいないし、班長を断られることも増えてきた。40～50代が町内会に参加してくれない。</p> <p>☆仕事もあるのでなかなか参加できないのではないのか。</p> <p>○調整懇談会の際、青少年交流センターに入る子も町内会に加入するよう町長に頼んだ。</p>
<p>2/6 (月)</p>	<p>■三岳2（三岳2町内会館）18:00～19:12 参加者:6人(男4人、女2人)</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>○物価が上がっている中、年金暮らしの人が大変な状況で歳費を上げるという考えは理解できない。少なくとも年金暮らしをしている人は賛成できないし、認められるものではない。</p> <p>○函館新聞を見た、福島町が一番人口が少ないのに定員を増やそうという考えは理解できない。</p> <p>○なり手がいない理由は報酬が低いからではない。人が居ないから。議員のなり手を探す必要はない。これから人口がもっと減っていくので。</p> <p>○福島町はいずれ人が居なくなるので、町のことは北海道に任せればよい。</p> <p>○議会、10人でなければ成り立たないのか。9人、8人では駄目なのか。</p> <p>☆議会が固定化してきており、次の改選期に向けた議会の在り方等について検討していくためにも今回は定数10人で行かせてもらいたい。</p> <p>☆函館新聞の件は、議会の考えではなく懇談会で町民から出された意見の一つなので、そこは誤解しないでほしい。</p> <p>☆歳費を上げるという提案は今の議員の為ではなく、次の議員のために今から体制を整備する必要があるとの考えから。</p> <p>☆最終的な決定はしていないので、今日の意見は参考とさせていただきます。</p> <p>【議会関係】</p> <p>○議員との懇談会、次はいつやるのか？時期や開催時間を変更することは考えていないのか？</p> <p>☆懇談会、次は来年のこの時期に。時期や開催時間については色々検討した結果なので了承してもらえれば。</p> <p>【除排雪関係】</p> <p>○国道、排雪してもらえないのか。毎年言っているが、家の前に雪を置いていくのはどうにかできないのか。直接、開発に伝えたら良いのか。</p> <p>☆排雪の件については町を通じて開発に伝えますが、現状ではすぐに対応することは難しいと思います。直接伝えてもすぐに対応するといった良い回答はもらえないと思われます。</p> <p>【空家関係】</p> <p>○空家、三岳2にも多くありトタン等が飛散して危ない所もある。町の対策はどうなっているのか。</p>

	<p>☆町では解体補助も行っているが、空家は基本的に個人の財産なので、町が積極的に対応していくのは難しいことは理解してもらいたい。それでも飛散等の危険が高い緊急の案件については適宜対応している。</p>
<p>2/6 (月)</p>	<p>■千軒(千軒活性化センター)18:00~19:40 参加者:8人(男5人、女2人、新聞社1人)</p> <p>【教育関係】</p> <p>◎今年入寮する生徒はいますか？</p> <p>☆出願状況を説明、合計で9人。2次募集に期待。 今後の子どもの人数を説明。高校存続は厳しい状況が続く。全国どこでも厳しい。次年度は今年以上全国募集を頑張っていかなければならない。福島高校の魅力を小さい頃から子ども達に十分アピールすることも重要だ。</p> <p>☆福島ならではの特色をもっと出していないと。</p> <p>◎今の子は町から至れり尽くせり、色んな面で努力していることはわかるが、魅力がないのかな。</p> <p>☆今年11人のうち6人というのは、教育委員会・学校の方でも頑張ったと思います。</p> <p>☆子供の絶対数が少なく、保育所の時から中学3年生まで同じ人間関係なので、どこか違う高校に行きたいという面もあります。</p> <p>☆何かに特化した高校の魅力をという声はあるが、道立高校なので、町として介入できず難しいところがある。</p> <p>◎食事はどうなっていますか。</p> <p>☆ゲストルーム棟の目的、ハウスマスター、食事の関係を説明。</p> <p>【福祉関係】</p> <p>◎吉岡温泉の建替えて10億を越え、2億円以上の大幅増の理由は？</p> <p>☆資材物価高騰と、基本計画で考えていなかった部分の増が要因。</p> <p>☆木質チップを熱源とした特殊なボイラーの元々の工事費も高い。</p> <p>◎基本的には前より縮小ですか。コンパクトは聞こえはいいが。浴室を削られるのはちょっと。</p> <p>☆新施設の概要説明、現施設の雨漏り屋根の状況を説明。</p> <p>◎チップにした方が経費掛からないんですか？</p> <p>☆町有林の活用でコストは安くなる、未利用森林資源の利活用の視点で切り替えた。二酸化炭素排出を抑制する循環型社会を目指す方向性から、国や道の補助制度を活用しながら森林組合と実際に対応している地元建設業者と連携して事業を進めていく。</p> <p>【議員定数・歳費関係】</p> <p>◎適正な定数というのは、人口での適正なということを考えていますか？</p> <p>☆今まで、人口400人に議員1人を目安に対応してきたが、現況人口は3557人となっている。常任委活動を重視する状況から10人の定数を維持する答申を頂いている。次期任期の体制で議会活動の在り方・定数を検討する予定。</p> <p>◎今の歳費なら若い人は生活できない。議員1本ではやっていけないと思うので、上げるのは賛成。</p> <p>☆担い手は、どんな方がいい？</p> <p>◎平等で物事を考えてくれる人。</p> <p>◎木村議員が言う報酬を上げてくれという言い分と議員定数8名という少数意見の方。過って、人口減を見据えて、議員定数を減らすべきと署名活動をした。議員定数を少なくした場合の不都合を知りたい。副業的な議員が多いがそれだったらいい考えは出ないよね。議員報酬を上げるのは賛成。その代わりに知恵をしばりあって、もっと議員さん達の話が密になって、町がより住みやすいようになることを考えてほしい。</p> <p>☆少数意見、歳費を上げるんだったら定数は下げましょうと、今までやってきたんです。これまでも。</p> <p>◎その話はダメだと思う。こっちを削って、こっちを増やすというのは。この部分の経費をこっちに回すという考えでしょ。人数減らして、その分の予算をこっちに持ってくるという話は反対。</p> <p>◎減らした場合、1人の負担が大きくなるんじゃないか。</p> <p>☆町民の多様な意見を反映させるために、安易に定数を減らすべきでない。</p> <p>☆町会議員は職業という形では思わなくて、あくまでも4年間頑張ってくださいという任命職だと</p>

思っている。
○30万はいいと思う。一生懸命やってくれるなら40万でもいい。
○町民が理解できる説明が必要だと思う。
○議会だけでなく、自宅に居る時でも様々な情報を貰ったり、要望もあるでしょうし、様々なことを自宅に居ながら考えて質問して行くとか、それはもう立派な仕事の一部なんですよ。そういうことを考えれば、議員さんのなり手もやはり少なくなっていくのも理解できます。
☆町民全ての考え方を反映するために、町民集会制度を検討した自治体もありましたが、現実的には難しく実施している町村はない。

【その他】

○高齢化で免許を返上する方もいる、移動販売車への対応も難しい高齢者も増えてきている。以前にも要望しているが、デマンドバスを再度検討してほしい。
☆前にも聞いてますし、町民懇談会以外の部分では佐藤議員さんの方からも話がありまして、実際に議会でも何回も話しています。函バス・地元の業者さん、関連の機関等で、デマンドバス協議会が組織されており、町側からも話をしておりますが、理解を得られない状況です。引き続き、佐藤議員ともども議会として調査していきたい。対応が難しければ、それに代わるような方法の工夫をしなければと思っております。
○生協の移動販売車が1週間に1回来ているからなんとかかなっているが、足りないと函バスを使っている。

【除雪】

○町で手厚くやってくれているから助かっている。

【道路関係】

○千軒トンネルは、狭く、カーブがあり、アーチの中はスカスカの部分もあり、雨とか水滴が落ちてくるし、凸凹穴等、危ないので直してほしいし、出来れば作り直してほしい。トンネルのライトも暗く、夜は入口と出口だけで、トンネルに入った途端、目が危ない。国道なのでライトだけでも明るくしてほしい。
☆町政懇談会ではトンネルの関係は話しているんですか。
2年位前からちよくちよく直してますよね。トンネル中がスカスカだという話は初めて聞いたから。(それは業者の人の話ね)
☆確認しますが、法線の変更も含めて、町の方では色々話はしているはずですね。予算配分のなかで対応するというのは本当に雑草の処理も含めて、なかなか要望していても出来ないのが実態ですよ。情けないですけども。
改めて町の方に伝えておきます。

【第2青函トンネル】

○新幹線は現在まだ頑張っているの？
☆3月13日、今度は福島町が主体となって函館の国際ホテルで京都大学の藤井先生を招いて講演会を実施します。渡島議長会、町村会の理解を頂き渡島開発期成会の要望事項にも入りました。北海道全域に拡げ機運を盛り上げていかなければと思っております。
○新幹線と貨物を分けるって話？
☆現状では、新幹線が貨物と交差する時にスピードを落とさなきゃいけない状況なので、基本的には今のトンネルを新幹線専用としてスピードアップし、新しいトンネルは貨物と併せて車も往来できるような提案となっている。